

第3回大麻町未来づくり会議 会議録

令和8年3月18日（水） 18:00~20:00 堀江公民館

発言者	主な発言内容
事務局	定刻が参りましたので第3回大麻町未来づくり会議を開催いたします。開会にあたりまして小田切座長よりご挨拶をお願いします。
座長	<p>みなさん、こんばんは。座長の小田切でございます。前回会議を昨年10月に開催し、ワークショップを通じてアイデア出しや意見交換を行いました。その結果を事務局にて取り纏めたうえで、ランドデザインの素案を作成してくれました。本日は、このランドデザイン素案の内容や方向性について議論したいと思います。</p> <p>また、前回の会議で、市街化調整区域や地域のまちづくり関係の質問が出ていたことから、鳴門市まちづくり課からの説明の時間も設けていますのでよろしくお願いします。</p>
事務局	<p>ありがとうございます。</p> <p>本日15名の委員のうち、14名の委員が現時点で出席されております。甲斐 洋子様については事前に欠席の連絡を受けておりますので報告いたします。</p> <p>それでは本会議の座長につきましては、大麻町未来づくり会議設置要綱第5条の規定により「会議については座長が進行する」としておりますので、小田切座長に進行をお願いしたいと思います。</p> <p>よろしくお願いいたします。</p>
座長	<p>それでは次第に沿って議事に入ります。</p> <p>まず、(1) ランドデザイン（素案）について、事務局より概要説明をお願いします。</p>
事務局	<p>資料①により今後のスケジュール、資料②によりランドデザイン素案について「目指すまちづくり」「短中期プロジェクトの概要」「まちづくりの新しいカタチの検討」「今後の検討の流れ（ロードマップ）」「参考資料としてワークショップでの主な意見の位置づけ」について説明。</p> <p>資料③により「はじまりを醸す 大麻町」と題して、「生活利便性の確保」、「産業振興」、「地域コミュニティの活性化」、「観光振興」の観点から新たな価値や人の流れ、地域内の経済循環、担い手の創出など好循環を生み出し、20年後においても住んでいて幸福に感じる地域を目指す概念を説明。</p>
座長	ありがとうございました。今後は、地元説明会を実施して、地元の方

発言者	主な発言内容
	<p>のご意見を反映させていくということで、本日の会議では、グランドデザインの方向性の確認や質問・ご意見を確認したいと思います。</p>
委員	<p>スーパーの誘致ではなくトレーラーハウスの提案がありました。他の町で実施しているのでしょうか。</p>
事務局	<p>トレーラーハウスを活用した飲食店は、観光地で増えている状況ですが、小売店の事例は無いと思います。</p>
委員	<p>池谷駅の整備をお願いしたいです。池谷駅は、鳴門線の分岐となる駅で、時間待ちをする駅であるので、カフェの誘致や鳴門市の観光情報の発信する大型ディスプレイの設置を検討してもらえませんか。</p>
事務局	<p>J R四国等との協議を通じ、板東駅の駅舎のあり方について検討してまいります。今後、池谷駅のあり方についても検討してまいります。</p>
委員	<p>産業振興について、大麻地区は、市街化調整区域が特に多い地区で、大きな店舗が建ちにくいと思っています。これからは行政と民間企業が協力し、店舗誘致していく姿勢が必要だと思います。国道 11 号線や 55 号線沿いは、市街化調整区域で農地だったが、沿道サービス施設として誘致しています。全国出店を希望する企業の情報を持つ企業と鳴門市が連携し、大麻地区に誘致や情報発信をしてほしいです。</p> <p>また、観光についてですが、鳴門西パーキングエリアから一般道に降りたいという声をよく聞きますので、鳴門西パーキングエリアを拠点活用できませんか。</p> <p>そして、大麻地区は、大麻比古神社や霊山寺といった歴史的な施設や福祉施設が多いと思います。特に、高齢者向けの施設を有するエリアなので、長寿社会においては、高齢者の方の居住の誘致をしてもよいのではないのでしょうか。</p>
事務局	<p>今回の事業案は、小さな取り組みから始め、地域の人を巻き込んでいくような取り組みを中心にしています。いただいたご意見は、今後の参考とさせていただきます。</p>
委員	<p>バイパスが無い時代は、旧撫養街道がメインストリートのイメージが強いが、現在では昼間の交通量が少なく、残念に思っています。たとえばサイクリングロードとして、カフェなどの店舗を点在させることにより、かつてのように賑わう道路にできないでしょうか。</p>
事務局	<p>古きよきもの、今あるものをしっかり活用していきたいです。</p>
委員	<p>47 ページの 7 番、8 番にトレーラーハウスという記載があり、新しい場所を作るイメージがありました。地域とのコミュニティを大切にしてい、人と人とのつながりを大切にしてい、近道として、今あるものを</p>

発言者	主な発言内容
	<p>磨き上げるのはどうでしょうか。例えば、気になるけど行ったことが無いような場所を活用してはどうでしょうか。また、車社会なので駐車場が広いところや週替わりでのイベント開催などにより、新しく人が集まる場所が生まれるのではないのでしょうか。</p> <p>また、例えば旧撫養街道沿いのどこかに駐車場を設け、点在する空き家を活用して歩いて廻れるような魅力あるものを作るというのはどうでしょうか。</p>
事務局	<p>トレーラーハウスは、中身を変えることが可能ですし、現時点で場所についても定まってはいませんので、効果の高い立地を検討していきたいと思います。</p>
委員	<p>主に高速バスやJR来られた方の観光案内を行っています、「どこか面白いところはないですか？」と尋ねられます。今回のランドデザインを見たところ、いろいろな要素が含まれていると感じました。トレーラーハウスといったエンタメ性のあるものがあると、観光客のニーズに応えられる幅が広がると思います。</p> <p>観光案内を行う際に、各施設のパンフレットをバラバラ渡していますが、このランドデザイン1枚で各施設の案内が網羅できるデザインになっていると思う。</p> <p>交通について、鳴門市の中心地から大麻町までの交通手段考えるにあたり、デマンド交通とはどんなものなのでしょうか。</p>
事務局	<p>現在、幹線沿いに路線バスを運行しており、並行してJR線もあります。しかし、自宅からバス停までが遠い、目的地までの便数が少ないといった声をよくいただいています。</p> <p>そこで、自宅から目的地までや自宅から交通機関の乗降ポイントまで移動できる新たな交通モードを検討してまいります。</p>
オブザーバー	<p>トレーラーハウスについて補足します。商材は自由に変更でき、例えば無人スーパーとした場合には自動的にマーティングができるので、地域の売れ筋を分析でき、販売者、顧客、地元の方それぞれに刺さる商品展開が可能になります。場所を変えながらマーケティングを行い、その結果を民間企業に展開して、民間投資を促すことに繋がります。トレーラーハウスは内装を変えたら、他の利用もできることから潰しがききやすいメリットがあります。今後の検討の参考にさせていただければ。</p>
委員	<p>トレーラーハウスの説明の中で無人スーパーとありましたが、どなたかがいて、例えば観光客に地域の良さをアピールしたりできないのでしょうか。地元の方の就労支援にもなると思います。他にも、地元の野</p>

発言者	主な発言内容
	<p>菜を販売することで、地場産品のアピールの場を創出することにつながるのではないのでしょうか。</p>
事務局	<p>無人というのは一つの例として挙げております。皆さんや地域説明会でのご意見等も踏まえつつ考えていきます。</p>
オブザーバー	<p>市場に出回らない野菜が売っている、規格外商品を販売するなど店員が販売を通じて地域の良さをお話しできるといったアイデアも良いですね。</p>
委員	<p>大麻町の強みとして、国際交流があることがあげられるが、このグランドデザインに国際色を取り入れたものはありますか。 子どもたちに外国人と交流し、触れ合うきっかけを作る案をグランドデザインに取り入れてほしいです。</p>
事務局	<p>マルシェ等では、国際交流のイベントなども考えていきたいと思えます。</p>
委員	<p>地域おこし協力隊について、外国の方に来てもらうのはどうでしょうか。</p>
事務局	<p>地域おこし協力隊によるプロモーションの強化といった提案をいただいています。情報を届けるターゲットと合わせて検討していきたいと考えています。</p>
委員	<p>グランドデザインの各事業の優先順位は誰が決めたのでしょうか。</p>
事務局	<p>事務局で、実現の可能性等を踏まえて素案として選定しています。今回いただいたご意見等も反映していきます。</p>
委員	<p>さきほど池谷駅について意見が出たが、板東駅も池谷駅も、駅舎についてはJR四国だけに任せるのではなく、市もある程度予算化するなどして、検討した方がいいと思います。</p>
事務局	<p>JR四国等との協議を通じ、鳴門市での予算化も含めて検討します。</p>
委員	<p>人口減少している中で、将来の人口減少をどのくらいに抑えたいといった目標はありますか。</p>
事務局	<p>鳴門市総合戦略の中に人口ビジョンがあり、その中で国の推計よりも減少スピードを緩やかにしたい数値目標を定めています。</p>
委員	<p>「はじまりを醸す 大麻町」の資料を見て、こんなまちになったらいいなと感じました。先日、堀江地区で6年ぶりにジングルベルマラソンを開催しましたが、近隣の県からも集まっただき、大変賑わい、SNSでも取り上げられました。季節のイベント開催を行い、定着化させたいです。</p>
事務局	<p>貴重なご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。</p>

発言者	主な発言内容
	す。
委員	今後の検討の流れについて、大麻町マルシェやトレーラーハウスは社会実験となっていますが、どのようなことをして、いつまでに本格実施する見立てでしょうか。
事務局	<p>今回提案した事業は、現時点で素案の段階であり実施に向けては地域の説明会や議会等で承認いただく必要がありますので、今の時点で具体的な時期はお答えしにくいですが、皆様のご意見を踏まえ、より具体化を検討していきたい。</p> <p>また、社会実験は良い結果も悪い結果も出ることもありますので、臨機応変に対応しながら進めていきたいと考えています。</p>
委員	DAO（ダオ）について、詳しく説明してほしいです。
事務局	DAOについて先進事例を交えながら説明。
委員	大麻町は農業の地域でもありますので、景観を守ることも大切だと思います。耕作放棄地の活用というよりも耕作放棄地にならないようなことが大切だと思います。大麻町のレンコンは関西市場で高評価を得ていますので、トレーラーハウスを活用して農家の所得向上につながるような取り組みを検討してほしいです。
事務局	具体的なオペレーションについても、委員の皆様のご意見をいただきたいと思っています。貴重なご意見ありがとうございます。
委員	<p>これまでの会議の中で、大麻町の抱えている問題点を洗い出し、その中で買い物に困っているという意見が出ていたと思います。今回提案のあったトレーラーハウスは、実際にこの町で買い物に困っている人が欲しいものとは違うような気がします。地域の物が売っていたり、おしゃれなパンがあったりすると観光地的な要素として、町外の方の呼び込みにつながって良いことだとは思いますが、ターゲットや無人・有人販売なのか等、今後詰めていくと思いますが、地元のお年寄りの方が日常的に買い物をすることを考えると無人販売やキャッシュレス決済の方式では、使いにくいと思います。</p> <p>トレーラーハウスの集客ターゲットとして、町内の方を呼びたいのか、あるいは大麻町の魅力を発信したいのか等、方向性を決めていく必要があると思います。</p>
事務局	皆様のご意見を踏まえ、また、社会実験を通じて、ターゲット設定を見極めていきたいと思っています。
委員	個人的なことですが、以前、海外の留学生の受け入れを2カ月ほどしました。その際に、夏の稲穂や街並み、風景に感動してもらいました。

発言者	主な発言内容
	<p>また、日々の不便すらも楽しんでもらいました。</p> <p>普段あるものでも観光資源となりうるので、今あるものの活用を検討してもらえないでしょうか。</p>
事務局	<p>アンケートでも、大麻町の自然や住環境といった部分を評価する方が多い傾向にありますので、大規模開発というよりも今あるものの活用や地域の人と一緒にできるプランをご提案させていただいております。</p>
委員	<p>DAOを初めて知りましたが、昔の板東商店街が廃れてしまっていますが、DAOを通じて商店街の活性化できないでしょうか。</p>
事務局	<p>今回、空き家の活用をご提案していますので、商店街の活用も検討の一つになると思います。DAOは空き家を改修する事業だけではなく、参画する人が様々な事業プランを出し合い、主体的に実施していくものなので、空き家の改修以外にも、道路整備に関する事業を行っている例もあります。地域をより良くするために皆で話し合っ、取り組みを決めていくものですので、色々な選択肢が今後出てくるものと考えています。</p>
委員	<p>短期で実現可能な事業については、資金調達や官民の情熱が必要だと考えます。行政と地域が盛り上がるのが大切です。今回、良いプランニングができたと考えていますので、地域の人たちに目に見えて、成果を感じられるように行政には、働きかけていただき、民間投資の誘発にしてほしいです。</p>
事務局	<p>グランドデザインにつきましては、地域の方のお声をいただきながら修正を加え、再度、会議にフィードバックします。また、事業化につきましても、社会実験繰り返しながら、しっかり結果を残せるよう努めてまいります。</p>
委員	<p>了承</p>
座長	<p>それでは、各位の了承が得られましたので、次の議事（都市計画制度について）の説明を事務局からお願いします。</p>
事務局	<p>次第（2）都市計画制度について、説明</p>
座長	<p>ありがとうございました。何か質問はありますか。</p>
委員	<p>市街化区域の制度上、鳴門市は藍住町や北島町との違いはありますか。</p>
事務局	<p>藍住町は、市街化区域と市街化調整区域の線引きを行っていないという違いがあります。北島町は、鳴門市と同じく、市街化区域と市街化調整区域に分けていますが、鳴門市ほど市街化調整区域は広くないです。</p>
座長	<p>ありがとうございました。市街化調整区域の規制も踏まえながら、グランドデザインを実現していくことが必要ということでした。</p>

発言者	主な発言内容
	<p>本日の議題は、以上です。事務局にお返しします。</p>
事務局	<p>本日の会議録につきましては、後日、メールにて展開をさせていただきます。第4回目の会議につきましては、資料①スケジュールのとおり、7月頃を目途に開催を検討しておりますが、その前段で地域説明会を開催したいと考えています。その中で、いただいた意見をランドデザインに反映していきたいと思っております。地域説明会の開催時期や場所等につきましては、改めてご案内いたします。</p> <p>以上をもちまして、第3回大麻町未来づくり会議を終了します。</p> <p>ありがとうございました。</p>